

ますだ通信



愛知県議会議員 ますだ裕二 中区選出

～平成29年～
新年号

プロフィール

生年月日 1974年7月16日(42歳)

家 族 妻・長男・次男

中区生まれ 中区育ち 橘小学校 伊勢山中学校出身

本年度は、振興環境委員会、名古屋港管理組合議会に所属します。

名古屋港管理組合議会 議会報告

安倍総理もクルーズ船誘致を一億総活躍社会の実現と並ぶ「4本柱」に位置付けています。名古屋港のクルーズ船誘致の取り組みについて質問しました。



■名古屋港客船誘致に向けた行動計画の策定について

Q.現在、名古屋港は、クルーズ船誘致による外国人誘客に力を入れていますが、日本一の貨物港である名古屋港は、他港のように港の安全計画を作成していません。貨物港である名古屋港にクルーズ船を誘致する為には、早期に安全対策を含む行動計画策定が必要だと考えます。

A.今年度から議論をはじめ、一年以内を目途に行動計画を作成していきます。

■クルーズ船の客船ターミナルの誘致について

Q.港湾法が一部改正されたことにより、民間事業者でも客船ターミナルを運営できるようになりました。金城ふ頭再整備計画に伴い、レゴランドやリニア鉄道館・中川運河水上バスの連携拠点として、客船ターミナルを早期に誘致すべきであると考えます。

A.関係者の意見を聞きながら、クルーズ船の寄港頻度など需要を見極めながら検討していきます。



■クルーズ船の歓迎イベントの開催について

Q.他港との差別化を図らなければ、名古屋港にクルーズ船を誘致することはできません。クルーズ船の入港に合わせた歓迎イベントを、地元NPO等と協同して行うべきであると考えます

A.戦略的な観光客誘致の観点から、実施にあたってはNPO等の積極的な活用について早急に検討していきます。

要望:現代クルーズは、80%がスタンダードといわれるクラスで、**クルーズ期間は1週間以内、一泊1万円程度、ターゲットも年収300万円程度**と想定しています。昨今、クルーズ客の日本での消費額は、**一人あたり、一回の旅行で平均37,000円**と言われています。爆買いよりも観光に力を入れるべきであり、観光の拠点となるターミナル建設や、歓迎イベント開催の早期の実現を強く要望します。



県政の相談・地域のお困りごと相談は

愛知県議会議員 ますだ裕二事務所

〒460-0012 名古屋市中区千代田4丁目17番8号 千代田ビル2階
TEL:052-324-3947 FAX:052-332-5684



《公式ホームページ》

名古屋港管理組合議会とは

愛知県議会議員より 15 名

名古屋市議会議員より 15 名

議決機関

会計管理者

管理者

(市長と知事が 2 年交代)

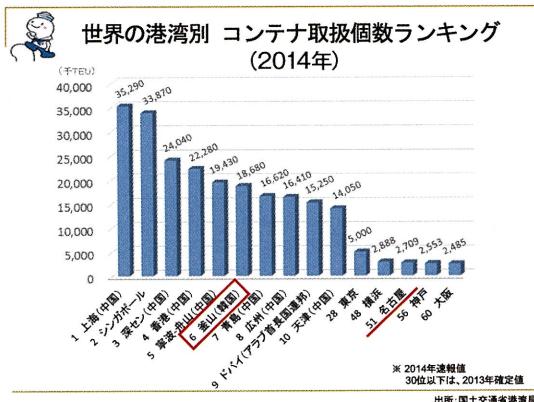
監査委員

執行機関

名古屋港を国際港湾として開発・発展させるため、愛知県・名古屋市を母体として設立された特別地方公共団体です。名古屋港の港湾管理者として名古屋港の開発、運営から将来計画の策定、船舶に対する諸サービスまで、多岐にわたる業務に携わっています。

名古屋港管理組合 海外行政調査報告

プサン港と名古屋港の比較



日本の6.9倍のコンテナ取扱個数を誇る釜山港では、水深が16m以上あり、超大型コンテナ船が接岸可能で、自動化されたゲートシステムが年中無休で運行されていました。また、非常に処理能力の高い荷役機械を装備していました。



コンテナ貨物船とクルーズ船を別の場所で受け入れることで、観光拠点と貨物の輸出入拠点が混同しないような工夫がされていました。港の安全対策も考えると理想的であり、クルーズ船誘致による観光拠点の整備にも力を入れていました。



国際旅客ターミナルは、出入国管理等セキュリティー強化の観点からも必要であると感じました。また、釜山の観光拠点となり、クルーズ船やフェリーで入国した外国人が、迷うことなく国内観光にいけるような地域間連携がなされていて、外国人を受け入れるための体制が整っていると感じました。



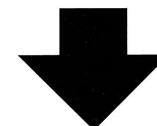
行政調査で勉強させていただき、名古屋港管理組合議会で一般質問を行いました。

～あなたの声を聞かせて下さい～

住所

氏名

FAX
052-332-5684



まだ裕二事務所